

千葉県野球協会特別規則

この規則は、別に定める規則を除き、千葉県野球協会（以下「本協会」という。）が主催する大会の全ての試合に適用する。

1	監督または主将（少年・学童は監督と主将。）は、第一試合を除き前試合4回終了後、直ちに大会本部が用意するオーダー表を提出してください。
2	オーダー表の記入方法 (1)登録された者の全員を記入する。なお、参加選手が9名以上いることの確認のため、当日不参加者選手の氏名左に＜レ＞を付記する。 (2)指名打者制を採用の場合、指名打者の守備欄に＜DH＞、先発投手は所定の場所に各々記入する。
3	背番号(学童) 学童大会の出場チームは必ず背番号(0番から27番まで、監督30番・主将10番・コーチ29番、28番)を付けること。
4	ベンチに入れる人員(少年・学童) 登録されたユニフォームを着用した監督30番、コーチ29番・28番および選手10名以上20名以内と、チーム代表者、マネージャー、スコアラー、各1名とする。ただし、監督、コーチは成人でなければならない。 なお、学童については介護員2名以内を認める。
5	正式試合 正式試合になる回数は、5回とする。
6	得点差によるコールドゲームの適用 (1)9回戦・・・ゲーム中において、5回を終了して10点差が生じた場合及びゲーム中において、7回を終了して7点差が生じた場合。〈二段階制〉 (2)7回戦・・・ゲーム中において、5回を終了して7点差が生じた場合。
7	投手の投球制限(学童) 学童については、投手の投球制限回数を1試合5インニング(15アウト)とする。 なお、四年生以下の場合は、1試合3インニング(9アウト)とする。
8	試合時間 (1)一般、9回戦の場合、3時間30分としこれを越えた場合新しいインニングに入らない。 【全日本軟式野球連盟規定】 7回戦の場合、2時間30分としこれを越えた場合新しいインニングに入らない。 (2)少年、2時間00分としこれを越えた場合新しいインニングに入らない。 (3)学童、1時間30分としこれを越えた場合新しいインニングに入らない。
9	延長戦 (1)天皇賜杯・国民体育大会の場合12回までとする。ただし、3時間30分を経過した場合は、新しいインニングに入らず直ちに特別延長戦とする。 (2)天皇賜杯・国民体育大会以外の場合、延長戦を行わず直ちに特別延長戦とする。
10	1日2試合(ダブルヘッダー)を行う場合のベンチ 大会日第二試合目の勝者は、ベンチの変更は行わず、第三試合目のベンチとする。 なお、大会実施要項の規定を適用しない場合もある。